

鹿児島空港に近く、ハイテク産業が発展したイメージがある国分。一歩足を伸ばすと、雄大な桜島を望む遠浅で静かなビーチが広がります。



3 国分キャンプ海水浴場

松の緑と700mの砂浜が続く国分海浜公園。桜島を望むビーチサイドには、テニスコートやキャンプ場があり、夏場はマリレジャーを満喫できます。

住 霧島市国分下井 交 国分駅から車で15分
問 同管理事務所 ☎ 0995-45-1550



宮崎との県境にある鹿児島県最後の駅。赤い屋根が特徴的で、多目的ホールが併設されています。

4 溝ノ口洞穴

霧島山系の湧水が浸食し、数千年かけて作られたといわれる岩穴。洞穴内には縄文時代の生活跡もあり、昭和30年に県の天然記念物に指定されました。涼を感じられるパワースポットとして、注目を集めています。

住 曾於市財部町下財部 4907 付近
交 財部駅から車で約15分 問 曾於市商工観光課 ☎ 0986-76-8282

薩摩と大隅の境にある重富。瓦葺き屋根の駅舎は、重富島津家のお膝元であった時代の雰囲気を感じられます。

1 歴史国道 白銀坂

始良市脇元から鹿児島市宮之浦町までの石畳の坂道。付近の山並みは戦国時代、薩摩国と大隅国の国境で、島津義弘がこの坂に陣を構えたといわれます。約2.7kmで、高低差は300m以上。七曲りといわれる、急勾配の道に敷かれた石畳は趣があります。

住 始良市脇元 3091
交 重富駅から徒歩10分
問 始良市商工観光課 ☎ 0995-66-3111



くも合戦や加治木饅頭で有名な加治木町。駅近くにレンタサイクル店があり、気軽に町内をまわれます。

2 椋鳩十文学記念館

椋鳩十は、日本で初めて本格的な動物文学を書いた作家で、『大造じいさんとガン』『マヤの一生』など不朽の名作を残しました。これらを書き始めたのが加治木町で、約20年在住したことから「椋文学発祥の地」として平成2年に開館。執筆原稿や作品をアニメ化したビデオコーナーなど、椋鳩十の世界が広がります。

住 始良市加治木町反土 2624-1 交 加治木駅から車で5分
問 椋鳩十文学記念館 ☎ 0995-62-4800



鉄道三昧の旅

県内の鉄道沿線の見所をシリーズでご紹介。列車に乗った気分、鹿児島を旅します。今回は日豊本線。重富駅から鹿児島湾沿いに桜島を望み、財部駅付近から霧島山の山裾を越える、風光明媚な車窓の旅です。



特急きりしまに乗って出発!



加治木の別府川に架かるJR日豊本線の鉄橋も撮りポイント

絶品
黒豚ナンコツ味噌汁



5 道の駅たからべきらら館

地元的新鲜野菜などが販売され、連日多くの人で賑わいます。併設のレストランきららで提供される「黒豚ナンコツ味噌汁」は、軟骨が柔らかくてトロトロ。日替わりワンコインランチも人気です。

住 曾於市財部町南俣 17-1 交 財部駅から車で5分
問 道の駅たからべ (株式会社メセナ末吉) ☎ 0986-28-5666



※利用時間や休業日など、お出かけ前に各施設へお問い合わせください。